

中部地域包括支援センターだより

住みなれた地域で暮らしていくために

中部地域包括支援センター（以下、中部包括）では、主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師、看護師、生活支援コーディネーターが、地域で暮らす高齢者や家族・関係者のみなさんと連携し、介護予防など健康の向上、福祉の増進を包括的に支える地域づくりに取り組んでいます。

ひとりで悩まず相談を

介護や健康、認知症のことなど、その他さまざまな悩みごとの相談に応じます。
電話、訪問、来所などご希望の相談方法で対応させていただきます。
相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。

活動 報告

第1回地域ケア会議 令和7年7月5日(土)

場 所 伊勢市厚生中学校〈けやきホール〉 **対 象** 中部包括圏域の住民・介護サービス事業所・薬局・民生委員・児童委員の方等

内 容 「自宅で暮らし続けるためのお手伝いって」と題し、事例を通じて今できること、気がついたことについて、たすけあいカードを各グループで行い、その後グループごとに話し合いをしました。

参加者からの 意見

- 誰もが無理せず、長く続けられることが大切
- 地域の交流が減っているため地域行事に参加していくことから始める
- 助け合いには普段からの付き合いが必要

アンケート より

気兼ねなく助け合いができるためには、どのようなことが必要だと思いますか?という質問

- 近所付き合い、日ごろからの付き合いが大切
- 相手の気持ちになってみる
- 無償ボランティアでは継続が困難になるので有償ボランティア等の仕組みづくりが必要と感じた
- 普段から近所の人とコミュニケーションをとる

厚生地区、倉田山地区には28の地域の交流の場があります。興味がある方は当センターまでお声掛けください。



担当地域

尾上町／岡本／岩渕町／岩渕／吹上／河崎／船江／豊川町／本町／宮後／一之木／一志町／八日市場町／大世古／曾祢／神田久志本町／神久

〒516-0076 三重県伊勢市八日市場町13番1号 中部地域包括支援センター

TEL 0596-27-2424 / FAX 0596-27-2412

E-mail: iseshakyo-houkatu2@mie.email.ne.jp



Introduction



ミタスまつり

5月18日(日)に船江のミタス伊勢で行われた「ミタスまつり」に参加し、軽度認知障害(MCI)への理解や中部地域包括支援センターについての啓発を行いました。
MCIには高齢者本人の気づきからわかることや家族など周囲の気づきからわかることがあります。簡単にチェックができますので、気になる方はチェックしてみてください。



軽度認知障害(MCI)チェック! ☒ こんな変化ありませんか??

★高齢者本人の気づき

★家族など周囲の気づき

☐ 直前にしたことや話したことを忘れる

☐ 同じことを何度も言ったり、したりする

☐ 置き忘れや探しものをすることが増えた

☐ 少し複雑な話になると理解できない

☐ 日付を間違えたり、慣れた道で迷う

☐ 身だしなみに気を使わなくなった

☐ できていた家事や計算等のミスが増えた

☐ ささいなことで怒りっぽくなった

気になった方は当センターまでご相談ください。

認知症サポーター養成講座

5月12日(月)認知症サポーター養成講座を伊勢市岩渕にあるcaféPeiで開催しました。8名にご参加していただき、正しく認知症について学びました。みんなが住みやすい地域を一緒に考えていきましょう。



キッズ

認知症サポーター養成講座

7月29日(火)に福祉センターで1年生から4年生までの5名の小学生が参加してくれました。おばあちゃんが認知症になってしまったらどのように接すればいいのかを寸劇や絵本を交えて楽しく学びました。近所に認知症のお年寄りがいたら優しく話を聞いてあげる等の意見がありました。



認知症サポーター養成講座・キッズサポーター養成講座については随時募集しております。
内容についてはお気軽にお問合せください。みなさんからのご相談をお待ちしています。(担当:中山)